



# 白金の丘学園白金の丘小・中学校

## 校名の由来

「白金」という地名を使用することは、地域の願いでもあります。また、旧朝日中学校の斜面に建てられた新校舎は、「丘」をイメージすることができます。地域とともに発展することを願って「白金の丘」と名付けられました。

### 学校概要

令和5年5月1日現在

校長 三浦 和志

所在地 港区白金4-1-12


電話番号 小学校 3441-5363  
中学校 3441-5361

HPアドレス <https://sirokanenooka-ej.minato-ky.ed.jp/>

Twitterアドレス [https://twitter.com/shirooka\\_gakuen](https://twitter.com/shirooka_gakuen)

交通 三田線・南北線 白金高輪駅 徒歩7分

職員数 55名



## 学級数・児童数・生徒数

令和5年5月1日現在

	1年	2年	3年	4年	5年	6年	7年	8年	9年	合計
学級	4	4	4	4	4	3	2	2	2	29
児童生徒数	130	128	121	125	125	116	75	68	72	960

## 教育目標

- 相手を思いやり 礼節ある人
- 自ら学び 自ら考え 自ら行動する人
- よく運動し 強い心と健康なからだをつくる人

## 学校の沿革

平成27年4月 旧朝日中学校・三光小学校・神応小学校が統合し、港区立小中一貫教育校白金の丘学園 白金の丘小学校 白金の丘中学校として開校

平成27年6月 開校記念式典

平成27年度 港区教育委員会研究パイロット校

令和2年度 開校5周年

## 総合的な学習の時間

- 3年生は、「わたしたちの地域」をテーマに、商店街調べ、地域安全マップづくりなどの活動をします。商店街の方を招いて話を聞いたり、見に行ったりしたことをまとめて発表し合います。安全マップは2年生に発表し伝えます。
- 4年生以上の学年は、SDGsに関する活動、近隣大学と連携したSTEAM教育を行います。
- 4年生は、「安心・安全な町について考えよう」。町の環境について考え、町を安全に保つ信号機を設計しプログラミングします。また、環境問題に関心をもち、知る、調べる、考える活動を行います。
- 5年生は、「みんなにとって住みよい町を考えよう」。高齢者や障害のある方にとって住みよい町を考えて提案します。また、

- 生活に役立つ発明をする活動を行います。
- 6年生は、「白金のまち未来プロジェクト」。町づくりや地域活性化のために取り組んでいる人々のことを調べ、自分たちでできることを考え実践します。また、未来につながる車の設計を考えプログラミングを行います。自分の未来について考えるキャリア教育も行います。
- 7年生は、SDGsターゲット「7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに」「15 陸の豊かさを守ろう」を受けて「自然に優しい自動車づくり」をテーマに学習をすすめます。
- 8年生は、SDGsターゲット「8 働きがいも 経済成長も」を受けて、職場体験、キャリア教育講演会などをふまえ、「未来の仕事」をテーマにしていきます。
- 9年生は、SDGsターゲット「11 住み続けられるまちづくりを」を受けて、防災教育や伝統、持続可能なまちづくりに関する学習を踏まえて、「SDGs未来学園」をテーマに学習をすすめます。
- SDGsの担い手の育成をねらい、「自分たちで世の中を変えられる」力を育成していきます。

## 学校の特徴

- 平成27年に開校した学園で、開校8周年を迎えました。
- 170メートルトラックの広くてきれいな人工芝のグラウンドや、バスケットボールコート2面が取れる広い体育館、柔剣道場、温水プールを使って、充実した体育の活動を行っています。
- 1年生から週に2時間、ネイティブの先生に教わる国際科の学習があります。
- 1年生は、講師を活用して学習面・生活面の指導をていねいに行います。
- 4年生から9年生まで、近隣大学と連携したSTEAM教育を展開します。
- 中学校は、総合的な学習の時間に各自が1年かけて学習した成果を、後輩に伝える発表会を開催しています。
- 中学校の授業は、各教科の教室に移動して行います。定期テストや検定前には、地域学校協働本部（おかさポ）の協力で補充教室を行います。
- 小中一貫教育校ならではの小中交流に取り組んでいます。コロナ禍においても行事等を動画で見合い、メッセージを送り合う等の交流活動を取り入れています。
- 令和2年度は「ジンバブエ共和国」と本格的なジンバブエ料理給食等を通して交流しました。令和3年度はハンガリーとの交流を行いました。ジンバブエメニュー、ハンガリーメニューは令和4年度も定期的に提供されています。
- 令和4年度、けやき広場にピオトープを造りました。

## こんな学校を目指しています

- 【教育方針】
- のびのび学ぶ やさしい学園～「9年間の笑顔と真剣」～
  - 協働的に問題解決に取り組む白丘っ子 人にやさしく 自分にきびしく
  - すべての教育活動で、人権教育、特別支援教育、安全教育を。
  - 言語教育 教科横断的な言語活用能力の育成、読書活動の習慣化
  - 規範教育 ごはしじゅう（はくしゅ・はきもの・はたらく・はいぜん・「はい」という返事）

## 児童・生徒の声

- 挨拶が行き交う明るい学校です。
- 先生たちがやさしく、自由でのびのびと学校生活を過ごしています。
- 校庭や体育館が広いので、思い切り遊んだり運動したりできます。
- 屋内の温水プールなので、水泳の授業は快適です。
- 生徒が主体となって行事を創り上げています。学年を超えて助け合い、支え合い、協力合っています。
- 友だちを大切に、自分の力を十分に発揮できるように学校生活を送っています。



## 卒業生の進路状況（合格者数）

都立高校	3年度		4年度		私立高校	3年度		4年度	
	3年度	4年度	3年度	4年度		3年度	4年度		
坂橋	1	1	あずき第一	1	中央大学	2	1		
大崎	1	1	N	2	東海大学付属高輪台	2	2		
王子総合	1	1	大森学園	1	東京実業	1	1		
大島海洋国際	1	1	関東国際	1	東京成徳	1	1		
大田桜台	1	1	京都成章	1	東洋大学京北	1	1		
小山台	1	1	錦城学園	1	日本音楽	1	1		
蒲田	1	1	クラーク	1	日本体育大学荏原	1	1		
桐ヶ丘	1	1	駒町学園女子	2	日本大学第二	1	1		
桜町	1	1	幸福の科学	1	富士見丘	1	1		
芝商業	1	1	慶應義塾	1	宝仙学園理数インター	1	1		
墨田川	1	1	駒込	1	朋優学院	1	1		
世田谷総合	1	1	品川エトワール	1	保善	1	1		
第一商業	1	1	品川学芸	1	堀越	1	1		
田園調布	2	1	芝国際	3	武蔵野大学千代田	1	1		
農芸	1	1	淑徳巣鴨	1	目黒日本大学	1	1		
広尾	2	1	城西大学付属城西	1	立正大学付属立正	1	1		
深沢	1	1	品川翔英	1	ルネサンス	1	1		
松原	1	1	杉並学院	1	E X P G 高等学校	1	1		
三田	1	1	星稜国際	1	T D 学園高等学校	1	1		
向丘	1	1	正則	3					
目黒	1	1	正則学園	1					
八潮	2	1							
六郷工科	2	1							
国立・その他									
東京工業大学附属科学技術			1						
海外の学校へ進学									
P.W. 州立									

## 標準服



## 年間行事

- 小学校は、体育的行事「秋のスポーツフェス」学芸的行事「白丘サウンドフェスティバル」を行います。
- 中学校は、体育的行事「白丘の乱」文化的行事「白祭」を生徒主体で行っていきます。



## クラブ活動・部活動の紹介

小学校（クラブ活動）  
テニス、陸上、室内スポーツ、卓球、フットサル、ユニバーサルスポーツ、カルチャー手芸、ダンス、カードゲーム、ボードゲーム、パソコン、タブレット、音楽、イラスト・マンガ、理科、折り紙、ぬりえ

中学校（部活動）  
【運動部】  
バスケットボール、バドミントン、野球、水泳、剣道、陸上競技、サッカー（新規募集なし）  
【文化部】  
吹奏楽、美術、ものづくり（令和5年度）

## 令和5年度 白金の丘学園白金の丘中学校 小学校別入学者内訳

●入学者数75名（令和5年4月7日現在）  
白金の丘学園白金の丘小64名、高輪台小2名、本村小2名、南山小2名、港南小1名、御田小1名、他区市町村立・私立等3名

## 児童・生徒会活動の紹介

小学校  
代表、図書、放送、運動、保健、給食、集会、環境、広報、国際、SDGs

中学校  
生徒会、学年・学級、生活、保健・給食、環境美化、図書、放送

## 校内研究主題

学園「自分の考えを広げていく児童・生徒の育成」  
小学校「わたしの思い！みんなの思い？どんな思い?!」  
～対話の中から自分の考えを広げ、深める国語科の授業の工夫～  
中学校「自己との対話をとおして生徒の良好な人間関係を促す道徳授業」



CS  
「おかサポ」  
3年目

開校8周年

# 令和5年度「白金の丘学園が目指す学校教育」

## 教育目標

- 相手を思いやり 礼節ある人
- 自ら学び 自ら考え 自ら行動する人
- よく運動し 強い心と健康なからだをつくる人

### 目指す学園像

のびのび学ぶ やさしい学園  
～「9年間の笑顔と真剣」～

### 目指す児童・生徒像

協働的に問題解決に取り組む白丘っ子  
人にやさしく 自分にやさしく

### 目指す教師像

自ら学ぶ者のみが教えられる  
使命感と研究意欲



おかサポ読み聞かせ

### 言語教育

- 教科横断的な言語活用能力の育成
- 「封印ことば」「許されないことば」の周知
- 読書活動の習慣化(本と時間を共有する場をもつ)

### 規範教育

- 「白金の丘スタンダード」による生活規律・授業規律の構築  
～「挨拶・返事」「身だしなみ」「ことば遣い」「時間厳守」～
- ごはしじゅう(はくしゅ・はきもの・はたらく・はいぜん・「はい」という返事)の励行



中学生朝のあいさつ活動



中学生朝読書

## すべての教育活動で人権教育、特別支援教育、安全教育を！

### 人権教育

「いじめ、差別、仲間はずれをしない、させない、見過さない」

- 定期的なアンケート調査
- いじめ防止強化月間(年3回)
- 感染症予防と正しい理解

### 特別支援教育

「拠点校としての特別支援教育の充実」

- けやきルームでの個別指導・小集団指導
- 早期支援と個に応じた自立支援

### 安全指導

「安全があってこそその安心」

- 月1回の避難訓練・安全指導
- 通学路点検(年2回)
- セーフティ教室、SNSマナー教室
- 9年間の系統的な安全教育

### 地域との連携・コミュニティ・スクール

学校運営協議会と「おかサポ」と連携した教育活動の充実を図る。

- 学校2020レガシー
- 授業・行事のサポート
- 算数、家庭科、水泳サポート、校外学習引率サポート(小)
- 定期考査前・各検定前学習会、夏季・冬季学習会(中)



おかサポ1年生下校見守り



充実した学校図書館



栄養士による食育



園児と小学生の交流



コミュニケーション体育



児童・生徒会と校長 意見交換会



全校避難訓練



セーフティ教室



学校運営協議会



# 赤坂学園赤坂小・中学校



## 校名の由来

歴史と伝統の街、赤坂の地名にちなんで、命名されました。校章も「赤」の字をデザインしたおしゃれなものです。

## 学校概要

令和5年5月1日現在

校長 高松 政則

所在地 小学校 港区赤坂8-13-29  
中学校 港区赤坂9-2-3

電話番号 小学校 03-3404-8602  
中学校 03-3402-9306

HPアドレス <https://akasaka-ej.minato-kyo.ed.jp>

twitterアドレス 小学校 <https://twitter.com/akasakaes>  
中学校 <https://twitter.com/akasakajh>

交通 東京メトロ千代田線「乃木坂駅」 東京メトロ日比谷線、都営大江戸線「六本木駅」

職員数 49名



## 学級数・児童数・生徒数

令和5年5月1日現在

	1年	2年	3年	4年	5年	6年	7年	8年	9年	特別支援	合計
学級	4	3	3	3	3	3	2	2	1	2	24
児童生徒数	118	104	96	86	81	95	48	48	43	12	719

## 教育目標

- 「こころ」を大切にす
- 「まなび」を大切にす
- 「いのち」を大切にす
- 「とき」を大切にす

## 学校の沿革

令和4年6月 赤坂中学校 新校舎が3年間の工期を経て完成する

令和4年9月 南青山キャンパスより引越しをし、2学期より新校舎でスタート（小5・6年生も新校舎での生活を始める）

令和4年10月 中之町幼稚園・赤坂小中学校 新校舎落成記念式典が地域主催で開催される

令和5年4月 港区立小中一貫教育校赤坂学園が開校する

令和5年6月 港区小中一貫教育校 赤坂学園 開校記念式典が港区主催で開催される

## 総合的な学習の時間

3学年～6学年  
「世界ともだちプロジェクト」ともだち国（カナダ・フィジー・ブータン・アゼルバイジャン・コモロ連合）について調べよう（国際理解）  
「伝統を引き継ごう～威臨太鼓を演奏しよう～」（伝統・地域）

「ユニバーサルデザイン イン 赤坂～障がい者スポーツを広めよう～」(福祉)  
「大好き!赤坂のまち」安全マップを作ろう(安全教育)  
「プログラミングを体験しよう」(プログラミング学習)

7学年～9学年  
キャリア教育を推進。職業調べ、職場体験・職場訪問、上級学校訪問、社会人講話などの幅広い学習を通して、人間関係形成・社会形成能力、自己理解・自己管理能力、課題対応能力、キャリアプランニング能力などを伸ばしています。

## 学校の特徴

- 令和5年度より、港区立小中一貫教育校赤坂学園として開校しました。中学校は3年間、仮設校舎（南青山キャンパス）へ移転していましたが、令和4年9月より新校舎での生活をしています。これと同時に、小学校5年・6年生も新校舎のフロアに引っ越してきました。
- 赤坂アカデミー（中之町幼稚園、赤坂学園赤坂小・中学校）では学校運営協議会を設置したコミュニティスクールとなっており、地域とともに歩んでいく、学校運営をしています。
- 学力向上に力を入れ、各種学力調査の分析やICT機器の活用による授業改善、読書活動の推進、各種検定の推奨等の取組を行っています。
- 赤坂地区総合支所、青少年対策赤坂地区委員会など地域関係機関と連携した教育活動を推進しています。

## こんな学校を目指しています

- 徳・知・体の調和のとれた児童・生徒を育成する
- 【目指す学校像】  
「児童・生徒の夢と希望を実現させるために、組織力を発揮する学校」～子どもたちに寄り添い、良さを引き出す指導～
- 【目指す生徒像】  
○他者の気持ちを理解し、思いやりの心をもった子ども 【こころ】  
○向学心にあふれ、日々真剣に学習に取り組む子ども 【まなび】  
○自分を大切にするとともに、他者の大切さを認めることのできる子ども 【いのち】  
○授業・各種行事等、その瞬間（とき）を大切にす子ども 【とき】
- 【目指す教師像】  
○研鑽に励み、児童・生徒の関心・意欲を高め魅力ある授業を展開できる教師  
○児童・生徒の心に寄り添い、愛情と使命感にあふれる教師  
○和を大切にし、組織の一員として報告・連絡・相談を確実にし、連携協力できる教師  
○赤坂を愛し、地域との連携・協働を大切にす教師

## 児童・生徒の声

赤坂学園赤坂小学校は、みんなが元気で積極的に挨拶ができるので、楽しく生活できます。また学年・学級を超えてコミュニケーションを図ることができ、先生とも気軽に話や相談ができるので安心できます。学校行事や委員会・クラブ活動にも積極的に参加しています。自分たちで話し合いながら活動するので、充実感や達成感を味わえます。そして何よりも、給食がとてもおいしいので、いつも完食しています。

赤坂学園赤坂中学校は小規模校ですが、その分、先生方はやさしく丁寧に授業を進めてくれます。テスト前の放課後は質問教室などを開いてくれます。クラス増もあり、部活動も少しずつ活発になってきており、どの部活動も楽しく活動しています。また、運動会や学芸発表会などの大きな行事は、生徒が主体となって、毎年とても盛り上がり、楽しい行事です。先生と生徒が力を合わせ、学校全体が一丸となって取り組むので、とてもすばらしいものになります。

## クラブ活動・部活動の紹介

小学校クラブ活動  
球技、バスケットボール、卓球、バドミントン、ダンス、テーブルゲーム、造形、イラスト・まんが、パソコン、科学・実験

中学校部活動  
【運動部】  
バスケットボール、バドミントン、陸上競技、外球技、水泳部、柔道部  
【文化部】  
吹奏楽、パソコン、ボランティア&教養

## 卒業生の進路状況（合格者数）

都立	3年度		4年度		私立	3年度		4年度		
	3年度	4年度	3年度	4年度		3年度	4年度			
青山			1		青山学院		1	正則	3	2
浅草			1		角川ドワンゴS	1	1	大東学園		2
園芸		1			神田女学園	1		多摩大学目黒	1	1
桐ヶ丘			2		錦城学園	2		東京実業		1
国際			1		クラーク記念国際	1		東京文理学院	2	
桜町			2		慶應義塾志木		1	東洋		1
城東			1		國學院	1		二松学舎大学附属	1	
新宿山吹	1				國學院大学栃木	1		日本大学鶴ヶ丘	1	
墨田川			1		駒込	1		広尾学園小石川		1
田園調布			1		栄東		1	富士見丘	1	
晴海総合	1				芝国際		1	ブラドアカデミー		2
日比谷	1	1			渋谷学園幕張	1	1	目黒学院		1
深沢			1		松蔭	1		目黒日本大学		1
六本木			1		星槎国際	1		安田学園		1
								わせがく		1

## 標準服



新標準服



体育着

令和5年度

## 赤坂学園赤坂中学校 小学校別入学者内訳

- 入学者数48名（令和5年4月1日現在）
- 赤坂小31名、
- 青山小5名、
- 青南小2名、
- 港南小2名、
- お台場学園港陽小2名、
- 御成門小1名、
- 筈小1名、
- 他区市町村立・私立・海外等4名



### 教育施設と環境

1～4年生（Ⅰ期）は小学校校舎、5～7年生（Ⅱ期）、8～9年生（Ⅲ期）は新しくなった中学校校舎で生活しています。5年生から中学生と一緒に朝会や避難訓練に参加したり、幅広い年齢層での交流が行われたりしています。新校舎にある冷暖房完備の室内プールは、小中合同で使用しています。その他、いろいろな用途に使用できる「交流ホール」もあります。



間もなく校庭・園庭が完成



1F プール



3F 交流ホール

### 赤坂学園の1年間

	小学校 (1学年～6学年)	中学校 (7学年～9学年)
4月	入学式 始業式 学校公開週間 保護者会 全国学力・学習状況調査(6年) セーフティ教室	入学式 保護者会 全国学力・学習状況調査(9年)
5月	都学力向上を図るための調査(5・6年) 移動教室(6年)	道徳授業地区公開講座 移動教室(野辺山方面7年) 生徒総会 修学旅行(京都・奈良方面9年)
6月	水泳指導始 体力テスト 都学力向上を図るための調査(4年)	校外学習(鎌倉方面8年) 体力テスト
7月	日生劇場(4年) 赤小こどもまつり 個人面談 夏季学園(5年)	赤坂学園開校記念式典(区主催) 期末考査 第1回進路説明会 保護者会 三者面談 夏季学園(尾瀬方面8年)
8月	夏季休業日 始業式 引き渡し訓練	
9月	学校説明会(新1) 水泳記録会(6年) 保護者会 区連合運動会(6年)	生徒会役員選挙 中間考査 区連合体育大会(8年)
10月	運動会 学校公開週間	第2回進路説明会
11月	学習発表会	期末考査
12月	地域防災訓練(いも煮会)	三者面談週間 学習発表会
1月	終業式 始業式	職場訪問(7年)
2月	漢字検定 新一年生保護者会 6年生を送る会 ありがとうの会	学校公開・書き初め展 新入生保護者説明会 学年末考査
3月	保護者会 卒業式	9年生を送る会 百人一首大会 セーフティ教室 卒業遠足(9年) 卒業式
		修了式

### 赤坂学園の日程

1～4年生 45分授業	5～9年生 50分授業
8:15 登校・移動	8:15 登校・移動
8:25 朝会	8:25 朝会
8:35 学級指導	8:35 学級指導
8:45 1校時	8:45 1校時
9:30 10分休み	9:35 10分休み
9:40 2校時	9:45 2校時
10:25 20分休み	10:35 10分休み
10:45 3校時	10:45 3校時
11:30 10分休み	11:35 10分休み
11:40 4校時	11:45 4校時
12:25 給食	12:35 給食
13:05 昼休み	13:05 昼休み
13:30 5校時	13:30 5校時
14:15 10分休み	14:20 10分休み
14:25 6校時	14:30 6校時
15:10 下校指導	15:20 下校指導
15:20 清掃	15:35 清掃



青山公園への遠足(1,2年)



町探検(2年)



昔体験(3年)



消防署見学(3年)



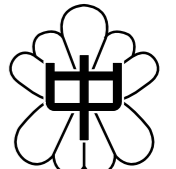
緑育の授業(4年)



修学旅行(京都奈良9年)



小学校の校章



中学校の校章

### 赤坂アカデミー

赤坂アカデミーは、赤坂学園と中之町幼稚園を核として近隣幼稚園・保育園とともに連携した教育活動を行っています。また、赤坂アカデミーと地域住民、保護者等により運営される学校運営協議会(コミュニティスクール)としても活動しています。協議会では、幼児からの一貫教育を通して望まれる児童・生徒像を考え、その育成に向けての議論が活発に行われています。



赤坂アカデミー学校運営協議会

### 学校生活の様子



学芸発表会



赤小こどもまつり



地域防災訓練(いも煮会)



運動会(団体競技の様子)



TBS出前授業「ミツバチプロジェクト」(4年)



開校記念集会以披露した威風太鼓(6年)



移動教室(野辺山7年)



夏季学園(尾瀬8年)



青山公園への遠足



町探検



# お台場学園港陽小・中学校

## 校名の由来

「お台場」は地域の呼称から、「港陽」は昇る太陽のように力強く発展することを願い、名付けられました。

## 学校概要

令和5年5月1日現在

校長 大島 一浩

所在地 港区台場1-1-5

電話番号 小学校 5500-2572

中学校 5500-2575

HPアドレス <https://odaiba-ej.minato-ky.ed.jp/>

Twitterアドレス <https://twitter.com/odaibagakuen>

交通 ゆりかもめ お台場海浜公園駅 徒歩5分

りんかい線 東京テレポート駅 徒歩15分

お台場レインボープラス お台場学園前 すぐ

特別支援学級 知的障害(さざなみ学級) 固定学級

職員数 46名



## 学級数・児童数・生徒数

令和5年5月1日現在

	1年	2年	3年	4年	5年	6年	特別支援 (小)	7年	8年	9年	特別支援 (中)	合計
学級	2	2	2	2	2	2	1	2	1	2	1	19
児童 生徒数	45	55	63	59	65	57	7	34	27	41	6	459

## 教育目標

○心豊かで思いやりのある人 ○自ら考え、自ら学ぶ人 ○心身ともに健やかな人

## 学校の沿革

平成 8年 4月 台場地区の住宅建設に伴い、幼稚園、小・中学校の複合校舎を建設して開校

平成 18年 11月 国土交通大臣「手づくり郷土賞」受賞

平成 21年 4月 環境大臣「自然環境功労者表彰」受賞

平成 22年 4月 小・中学校の組織を統合し、港区で初めての小中一貫教育校お台場学園として開校

平成 24年 1月 東京消防庁「地域の防火防災功労賞」受賞

平成 23・24年度 港区教育委員会研究パイロット校として「小中一貫教育の実践」を発表

平成 25年 11月 文部科学省優良PTA表彰 お台場学園PTA「文部科学大臣賞」を受賞

平成 26年 1月 東京都教育委員会表彰「お台場海苔づくり」として「団体表彰・学校の部」受賞

平成 29年 2月 東京都教育委員会「オリンピック・パラリンピック教育重点校」の指定を受けて研究報告会を開催

令和元年度 学校運営協議会制度を導入し、コミュニティ・スクールとなる

令和元・2年度 港区教育委員会研究奨励校「特別の教科 道徳」

令和2年度 文部科学省(国立教育政策研究所)実践教育協力校研究発表会

令和4年度 特別支援学級「さざなみ学級」小・中ともに開設

## 総合的な学習の時間

海に隣接している立地を生かし、海辺での環境学習を中心に行っています。

1年生：砂浜の感触や波の音、漂流物など海でしか体験できないことに触れます。

- 2年生：岩場で見つけたヤドカリ等、海の生き物の観察を行います。
- 3年生：お台場干潟の生き物図鑑を作成します。
- 4年生：海の浄化作用をもつアマモを育て、海の中に植え付けをします。
- 5年生：地域の人々とともに「お台場海苔づくり」を行います。
- 6年生：自然をテーマに学習します。
- 7～9年生：船の科学館・東京海洋大学と連携した環境学習やお台場にある事業所の協力による職場訪問、職場体験を行います。

## 学校の特徴

- お台場アカデミーで進める学校行事  
同じ敷地内に幼稚園、小学校、中学校がある利点を生かし、学校行事を進めています。  
春の運動会は、にじのはし幼稚園とお台場学園が合同で実施しています。  
プレスクール(幼・小)や保育実習(幼・中)をはじめとした、幼・小中の連携を行っています。
- 小中一貫教育カリキュラム  
小中一貫教育校として、小・中学校9年間の学習を系統化した独自のカリキュラム「ODAIBAプラン」を編成しています。  
小・中学校の9年間をⅠ期(1～4年生)、Ⅱ期(5～7年生)、Ⅲ期(8・9年生)として位置付け、発達の段階に応じて、基礎学力の定着とともに探求的・主体的な学習態度の育成を図っています。  
中学校教員による小学校の授業や、先取り学習やスパイラルな学習によって、個々の学力を最大限伸ばします。

## こんな学校を目指しています

本校は、9年間の学習の系統性や接続を重視した教育課程を編成し、学力の向上を図っています。

また、本学園はお台場の地域ならではの特色ある教育を推進しています。9年間の継続した学校生活の中で、地域の方々と共に江戸前の海苔づくりについての学習活動をはじめ、海辺の環境について様々な学習活動を行っています。さらに、オリンピック・パラリンピック教育重点校としての経験を生かし、ボランティアマインドを醸成する教育活動を進めています。東京2020大会において、イギリスのオリンピック委員会と連携をしました。海に面した立地を活用し、学校の特色を生かすと共に、コミュニティスクールとして地域との協働を進め、魅力ある学校づくりを一層推進していきます。

## 標準服(中学校)



## 特色ある教育活動

- 海辺の環境学習  
お台場の海に面していることを生かし、1年生から9年生まで生活科、総合的な学習活動の時間にお台場の海辺を利用した環境学習を行っています。特に5年生の「お台場海苔づくり」の活動は、保護者・地域・関係団体の方々の協力を得て、お台場地域の大きな行事になっています。  
子どもたちは、海苔について、歴史や道具、おいしい海苔の作り方など、それぞれ課題を設定します。その課題についてインターネットや本で調べたり、関係団体の方に聞いたりして課題を解決していきます。
- 「セーリングヨット部」をはじめとした部活動への小学生の参加  
セーリングヨット部では、部活動指導員の方々により、実際にヨットの操作方法や風の捉え方を学びながら、座学と実際の海で活動しています。  
中学の部活動には、5年生から参加することができ、小学生、中学生共に力を伸ばして行っています。
- 「お台場学園防災 Jr.チーム」  
平成20年度から活動を始めて現在に至るお台場学園防災 Jr.チームは「自分たちが住む街は自分たちが守る」をスローガンに、災害発生時に備えて訓練を積んでいます。7～9年生全員で組織し、港区総合防災訓練に役割を担って参加したり、児童・生徒が地域の活動にボランティアとして関わったりするなどの社会参加の機会を充実させています。東日本大震災の時も活躍した実績があります。



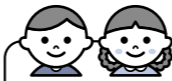
海苔づくり



セーリングヨット部



防災 Jr.チーム



## 児童・生徒の声

- 教室の窓が大きく、目の前には海が広がり、レインボブリッジや、フジテレビ、自由の女神など、素敵な景色が広がる。また、通学路からは富士山が見える時がある。
- 学校近くの海で海苔づくりを行い、オリジナルの「お台場海苔」が食べられる。
- お台場学園は白と水色でデザインされ、教室はオープンスペースで広く感じ、廊下は5色に分けられている。また、体育館が2つあり、校庭が人工芝。
- 給食が美味しく、1～6年生は広いランチルームで毎日食べている。
- 幼稚園、小・中学校が同じ施設にあり、他学年と交流してみんな仲よし。
- 年に1回海の近くを走るマラソン大会がある。
- 部活動には5年生から参加でき、他校にはない、ヨット部がある。
- 児童・生徒数が少人数なので、その分先生とのかかわりが多い。

## 卒業生の進路状況(合格者数)

都立高校	3年度		4年度		私立高校	3年度		4年度	
	合格者数	進学率	合格者数	進学率		合格者数	進学率	合格者数	進学率
大崎	1				青山学院高等部				1
科学技術			1		大森学園				1
蔵前工科	1				駒込	1			
工芸			1		品川エトワール女子	1			1
国際	1				実践学園				1
東			1		自由ヶ丘学園				3
美原	2				正則	1			1
八潮	1		1		正則学園	2			1
国立・その他					青稜	1			1
					大東学園				2
					東海大学付属望星				1
江東服飾高等専修	1				トキワ松学園				1
オイスカ浜松国際			1		日本大学櫻丘				2
大智学園	1				明治学院	1			
他県を含む通信制	2		1		目黒学院	1			
					立志舎				1
					早稲田佐賀	1			

令和5年度

## お台場学園港陽中学校 小学校別入学者内訳

- 入学者数 39名(令和5年4月7日現在)
- お台場学園港陽小 33名 区内5名
- 他区市町村立・私立等 1名

## 校長の願い

本校は、平成8年度に港陽小学校と港陽中学校が開校し、平成22年度からは、小中一貫教育校「お台場学園」として歩みを始めました。9年間の系統性を重視したカリキュラム「ODAIBAプラン」によって学力向上や体力向上に取り組んでいます。

本校は、お台場海浜公園に隣接した立地を生かして、環境教育に力を入れています。浜辺の生き物調べ、アマモの植え付け、海苔づくり、海辺の環境問題等を題材に、身近な自然環境を守る大切さを体験的に学ぶことを通して、持続可能な社会について自分の考えをもてるようにしています。また、平成30年度よりセーリングヨット部を開設し、お台場の海に親しんでいます。

子どもたちにとって「お台場」が「心のふるさと」となるよう、コミュニティ・スクールとして地域の皆様とともに歩む学校づくりに全力で取り組んでいます。



## 教育施設と環境

本校は、校舎の前にお台場の海が広がっており、開放的で自然豊かです。さらに、臨海副都心として様々な企業が集まっている地域です。校舎は、広い図書ゾーン、給食時間になると1年生から6年生までがそろそろランチルーム、室内プール、冷暖房完備の体育館とアリーナなどの教育設備が整っており、児童・生徒が伸び伸びと個性を発揮しながら活動しています。



プール



ランチルーム



校庭

## 校内研究主題

すべての子が分かる!できる!授業の実現 ~授業のユニバーサルデザイン化とICTの活用を通して~

お台場学園の目指す子どもの姿 (令和5年度)

- ・ICTを活用して授業や学習内容が「わかる」・「できる」と感じる。
- ・自ら進んで学習に取り組む、学習の方法を工夫したり改善したりする。
- ・自ら考え、自ら学ぶ人 (教育目標)

## 児童会・生徒会活動及びクラブ・部活動

### ○児童会・生徒会

児童会と生徒会を統合し、「自分の活動が仲間を豊かにする」を基本に上級生がリーダーシップを発揮し、下級生が上級生から学びながら自主的な活動を進めています。

### ○クラブ・部活動

小学生：4~6年生が8つのクラブ (屋外運動、屋内運動、室内遊び、サイエンス、イラスト、パソコン & 写真、家庭科、工作) に分かれて活動し、5年生からは中学校の部活動にも参加できます。

中学生：運動部 (バスケットボール部、バドミントン部、水泳部、ダンス部、セーリングヨット部) と文化部 (総合芸術部、総合文化部) が熱心に活動しています。区大会で上位となり、ブロック大会に出場する部もあります。



1年生を迎える会



レインボー班(縦割り班)活動



あいさつ運動



部活動説明会



総合文化部作品



生徒総会

## 年間行事



開校記念集会



学習成果発表会(体育の部)



さざなみ学級合同遠足



百人一首大会



道徳授業地区公開講座



環境学習



水泳記録会



学習成果発表会(舞台発表の部)

## お台場アカデミーの連携した教育活動

### お台場アカデミー

~ 保育園・幼稚園・小学校・中学校・児童館が連携・協力し、子どもたちのよりよい成長を支えます ~

子どもの成長は日々連続しており、校種や所管のちがいに途切れることなく、0歳から18歳までの子どもの成長は一貫してつながっています。また、お台場の地域において、子どもたちは幼少期からの顔なじみが多く、親交を深めながら地域にある同一の保育園、幼稚園、小学校・中学校に通いながら日々成長しています。

このことを踏まえ、台場保育園、にじのはし幼稚園、お台場学園、台場児童館では「地域の子どもは地域で育てる」という共通理念をもち、互いに連携・協力し、情報を共有しながら子どもたちのよりよい成長を支えていくための組織、「お台場アカデミー」として、交流活動を推進しています。



園児に向けた読み聞かせ



プレスクール



保育実習



サマーワークショップ

## お台場学園の年間行事

	I期 (1~4年)	II期 (5~7年)	III期 (8・9年)
4月	始業式・入学式		
	保護者会		
	個人面談	前期生徒総会	
5月	学習成果発表会(体育の部)		
6月	学校公開・セーフティ教室		
	期末考査		
7・8月	保護者会		
	読書週間		
	個人面談・水泳教室	三者面談・夏季補習・水泳指導	
	水泳記録会		
	生徒会選挙		
9月	学校公開・道徳授業地区公開講座		
	中間考査		
10月	学習成果発表会(舞台発表の部)		
11月	後期生徒総会		
	期末考査		
12月	お台場マラソン		
	個人面談	三者面談	
1月	校内計算検定		
	書き初め会・書き初め展		
	新春スタンプラリー	百人一首大会	
	学校公開・作品展		
2月	学年末考査		
	保護者会		
3月	卒業式・修了式・離任式		

# 港区の特別支援教育について

港区では、共生社会の実現に向けて、共に学ぶ環境づくりに取り組むとともに、障害の特性や程度、発達状況等に応じた支援を行うことにより、一人ひとりの能力や特性を最大限伸ばしながら成長・発達していけるよう、相談体制、支援体制を充実させています。

## 1 特別支援学級

特別支援学級は、特別な支援を要する児童・生徒が毎日通って学習する学級です。知的障害や自閉症・情緒障害のある児童・生徒に対し、一人ひとりの実態に応じたきめ細かな指導を行うため、少人数で学級を編制しています。

自立や社会参加に向けた主体的な取組を支援するという視点に立ち、児童・生徒一人ひとりの教育的ニーズを把握し、その持てる力を高め、生活や学習上の困難を改善又は克服するため、適切な指導及び必要な支援を行います。

- ① 心身の発達の状態や特性を踏まえ個に応じた指導**  
通常の小・中学校の教育課程を基に、児童・生徒の心身の発達の様子や障害の状態等を考慮し、それぞれの学級で教育課程や指導計画を作成しています。また、一人ひとりの能力・特性や障害の状態を踏まえ、個別の指導計画を作成し指導します。
- ② 少人数によるきめ細かな指導**  
1学級8名を基準とした少人数で編制され、一人ひとりが意欲的にいきいきと学ぶことができるよう施設・設備、教材・教具等にさまざまな工夫をし、きめ細かな指導をしています。
- ③ 通常の学級との交流及び共同学習の推進**  
学校の行事やクラブ活動、給食などで、通常の学級の児童・生徒と一緒に学習する交流及び共同学習を進めています。また、区内の特別支援学級が一緒になって活動する合同遠足、合同運動会や合同移動教室等での交流及び共同学習も行っています。
- ④ 生活の自立、社会生活への参加をめざす指導**  
身近生活の自立を図り、集団生活や社会生活に参加する能力を高めるため日常生活の指導を毎日行うとともに、移動教室等の宿泊による生活指導も行っています。

## 対象となる児童・生徒

**【知的障害】**  
知的発達の遅滞があり、通常の学級の学習カリキュラムでは効果的な学習が困難で、他人との意思疎通に軽度の困難があり、身近自立や集団参加に一部支援を必要とする児童・生徒が対象です。

**【自閉症・情緒障害】**  
知的発達の遅れは伴わず、他者との意思疎通及び対人関係の形成が苦手で、通常の学級での学習では成果をあげることが困難な生徒が対象です。

## 区立小・中学校の特別支援学級

小学校				
障害種別	学校名	学級名	学級数	児童数
知的障害 (固定学級)	赤羽小学校	ひまわり学級	2	9
	高輪台小学校	あじさい学級	1	3
	港南小学校	わかば学級	5	36
	本村小学校	若竹学級	3	18
	青山小学校	あすなろ学級	4	29
	お台場学園港陽小学校	さざなみ学級	1	7

中学校				
障害種別	学校名	学級名	学級数	生徒数
知的障害 (固定学級)	高松中学校	1組	1	3
	港南中学校	E組	2	11
	六本木中学校	S組	2	14
	青山中学校	3組	2	10
	お台場学園港陽中学校	さざなみ学級	1	6
自閉症・情緒障害 (固定学級)	赤坂学園 赤坂中学校	4組	2	12

## 2 通級指導学級

通級指導学級は、通常は在籍学級(学籍のある学級)で学習しますが、それぞれの障害の状況や必要に応じた学習内容についての指導を受けるため、決められた日時だけ通級する学級です。

## 対象となる児童・生徒

**【聴覚障害・言語障害】**  
通常の学級での学習におおむね参加でき、正しく発音することができない児童、吃音などことばを話すことに障害がある児童、ことばの発達に遅れがあったり読み・書きが著しく苦手であったりする児童、きこえに障害があり、コミュニケーションや学習、集団生活などに困難がある児童・生徒が対象です。

小学校				
障害種別	学校名	学級名	学級数	児童数
聴覚障害	御成門小学校	きこえの教室	1	11
言語障害		ことばの教室	2	36

中学校				
障害種別	学校名	学級名	学級数	生徒数
聴覚障害	御成門中学校	あおい教室	1	1

## 3 特別支援教室

特別支援教室では、専門的知識を有する巡回指導教員が児童・生徒の在籍する学校に巡回して指導を行っています。巡回指導教員は、児童・生徒の周囲の環境や学級への適応状態に応じて、きめ細かな指導を行っています。

### 対象となる児童・生徒

**【自閉症・情緒障害・学習障害・注意欠陥多動性障害】**  
知的発達の遅れは伴わず、通常の学級での学習におおむね参加できるが、他者との意思疎通及び対人関係の形成、学習(読む、書く、話す、計算、推論)の一部、注意・集中の力などに苦しさのある児童・生徒が対象です。

(令和5年度)

小学校											中学校		
拠点校	芝	芝浦	御田	白金の丘学園 白金の丘	港南	麻布	南山	筈	東町	赤坂学園 赤坂	お台場学園 港陽	三田	白金の丘学園 白金の丘
巡回校	芝浜	高輪台	白金		本村	赤羽	青南	青山	御成門	御成門 赤坂学園赤坂	六本木 青山	高松 高陵	港南 港陽

【問い合わせ先】教育人事企画課特別支援教育担当  
電話 5422-1543

# 港区の日本語学級・English Support Course について

## 1 日本語学級

区立小・中学校に通う日本語能力が不十分な外国人児童・生徒及び帰国児童・生徒に対し、日本語や生活習慣の習得を目的として設置しています。

原則2年間を上限に在籍することができ、決められた時間に、在籍校から、日本語学級設置校へ通級して指導を受けます。

### 日本語学級の設置校

麻布小学校、筈小学校、六本木中学校

### 対象となる児童・生徒

- ①日本語能力が不十分及び日本の生活習慣の習得が必要な外国人児童・生徒及び帰国児童・生徒。  
※入級にあたり、日本語能力を判定し、入級判断をします。
- ②小学生が他校から通級する場合は、保護者の送迎が必要です。

## 2 English Support Course

数年間の日本滞在を予定している外国人児童に多様な教育の機会を提供するため、通常の学級に受入れ、英語で国語、算数などの授業を行います。

英語力の高いEnglish Support Teacherを学年に1名配置します。

### English Support Courseの設置校

南山小学校、東町小学校

### 対象となる児童

- ①南山小学校又は東町小学校に在籍(予定)する外国人児童(外国籍のみ)で、英語能力を有する児童。  
※帰国児童・二重国籍児童は入級できません。  
※入級にあたり、英語能力を判定し、入級判断をします。
- ②受入れ児童数は、1学年につき10名以内です。

【問い合わせ先】学務課学事係  
電話 3578-2111(代表) 内線 2726~2729

# 「放課GO→」・「放課GO→クラブ」について

「放課GO→」・「放課GO→クラブ」は、区立の小学校施設等を利用し、放課後等に子どもたちが安全に安心して活動できる「居場所」です。参加には登録等の手続きが必要ですので、詳しくは各「放課GO→」・「放課GO→クラブ」にお問合せください。

対象	
当該小学校在籍児童または学区在住児童	
放課GO→	
放課GO→みた（御田小学校内）	☎3451-6768
放課GO→おだいば（お台場学園 港陽小学校内）	☎5500-2562
放課GO→クラブ（放課GO→+学童クラブ）※1	
放課GO→クラブおなりもん（御成門小学校内）	☎3431-2767
放課GO→クラブしば（芝小学校内）	☎3456-5082
放課GO→クラブあかばね（赤羽小学校内）	☎5443-0331
放課GO→クラブしばうら（芝浦小学校内）	☎5476-6877
放課GO→クラブしばはま（芝浜小学校内）	☎5427-4188
放課GO→クラブたかなわだい（高輪台小学校内）	☎5449-6911
放課GO→クラブしろかね（白金小学校内）	☎3440-4321
放課GO→クラブしろかねのおか（白金の丘学園 白金の丘小学校内）	☎3441-8395
放課GO→クラブこうなん（港南小学校敷地内）	☎6718-4230
放課GO→クラブあざぶ（麻布小学校内）	☎3583-5883
放課GO→クラブなんざん（南山小学校内）	☎3470-9699
放課GO→クラブほんむら（本村小学校内）	☎3473-4781
放課GO→クラブこうがい（筈小学校内）	☎3404-3301
放課GO→クラブひがしまち（東町小学校内）	☎3451-7728
放課GO→クラブあかさか（赤坂学園 赤坂小学校内）	☎3404-6931
放課GO→クラブあおやま（青山小学校内）	☎5474-2760
放課GO→クラブせいなん（青山生涯学習館併設）	☎3404-8610

※1 「放課GO→クラブ」では、学童クラブ事業も実施しています。学童クラブ事業は別途入会申請が必要です。学童クラブ事業は、「放課GO→クラブ」のほか、児童館・子ども中高生プラザ等でも実施しています。学童クラブ事業について、詳しくは区ホームページを御覧ください。

	放課GO→の概要	学童クラブの概要
実施日時	平日：放課後～17:00 学校休業日の平日：9:00～17:00	平日：放課後～19:00 学校休業日の平日：8:00～19:00 土曜：8:00～17:00
定員等	登録制（定員なし・1年生～6年生） ※放課GO→クラブこうなんは1年生のみ	入会制（定員あり、1年生～6年生・入会基準による選考あり※2）
費用等	育成料なし・おやつなし	育成料あり・おやつあり

※2 当該小学校在籍または学区在住で放課後等に、保護者の就労等の事情により家庭での保護を受けられない児童

問合せ先	「放課GO→(みた・おだいば)」について …… 生涯学習スポーツ振興課生涯学習係 3578-2741
	「放課GO→クラブ」について …… 各総合支所管理課施設運営担当
芝地区	3578-3135
麻布地区	5114-8805
赤坂地区	5413-7273
高輪地区	5421-7067
芝浦港南地区	6400-0033

## 標準服



御成門中学校



三田中学校



高松中学校



港南中学校



六本木中学校



高陵中学校



青山中学校



お台場学園港陽中学校



白金の丘学園白金の丘中学校



赤坂学園赤坂中学校

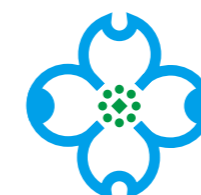


白金の丘学園白金の丘小学校



芝小学校

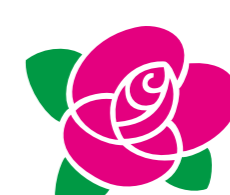
### 港区「区の木・区の花」



区の木 ハナミズキ



区の花 アジサイ



区の花 バラ





刊行物発行番号 2023083-7320

## 令和6年度 港区立小中学校学校案内

令和5年(2023年)9月発行

編集 港区教育委員会事務局 学校教育部 学務課

港区芝公園1-5-25